（車両後退通報装置）

第67条の6 車両後退通報装置（保安基準第43条の10第1項に規定する自動車に備えるものに限る。以下この条において同じ。）の通報音発生装置の音色、音量等に関し、保安基準第43条の10第2項の告示で定める基準は、協定規則第165号の規則6. に定める基準とする。ただし、法第75条の3第1項の規定に基づく装置の型式の指定を行う場合以外の場合にあつては、協定規則第165号の規則6. 5.（6. 5. 6. を除く。）及び6. 6. に適合するものであればよい。

2 車両後退通報装置の機能、性能等に関し、保安基準第43条の10第3項の告示で定める基準は、次の各号に掲げる基準とする。ただし、保安基準第44条の2に適合する後退時車両直後確認装置を備えた自動車に備える車両後退通報装置であつて、協定規則第165号の規則14. 3. 1. から14. 3. 4. までに定める規定に適合するものにあつては、当該装置の作動を停止させることができる機能を有してもよいものとする。

一 協定規則第165号の規則2. 1. 1. から2. 1. 4. までのいずれかに定める機能を有すること

二 協定規則第165号の規則2. 3. に定める性能を有すること

三 次のいずれかの基準に適合すること

イ 協定規則第165号の規則14.（14. 3.、14. 4. 1. 1.、14. 5. 1. 1. 及び14. 6. を除く。）に定める基準

ロ 法第75条の3第1項の規定に基づく装置の型式の指定を行う場合以外の場合であつて、協定規則第165号の規則6. に定める車両後退通報装置の通報音発生装置を備えている場合にあつては、次に掲げる基準

(1) 協定規則第165号の規則14. 1. の規定に定める機能を有すること

(2) 車両後退通報装置は、自動車の最後部の車軸中心から自動車の最後端の間（自動車の最後部の車軸中心から自動車の最後端が自動車の長さの4分の1を超える場合にあつては、自動車の後端から自動車の長さの4分の1の間）に取り付けられていること

(3) 車両後退通報装置の通報音発生装置の周囲に通報音の開放部が設けられていること

(4) 車両後退通報装置の機能、性能等を著しく損なうおそれのある損傷等のないものであること

3 法第75条の3第1項の規定に基づく装置の型式の指定を行う場合以外の場合であつて、前2項の規定に適合する車両後退通報装置に加えて音声信号を用いる車両後退通報装置を備える場合にあつては、当該車両後退通報装置は、前2項の規定にかかわらず、次の各号全てに適合するものであればよい。

一 音声信号を用いる車両後退通報装置と前項の規定に適合する車両後退通報装置の音の大きさの和は、自動車の後方1mの位置において92dB以下であること。

- 二 音声信号によるメッセージ内容は自動車が後退することを歩行者等に通報するものであること。
- 三 第1号に適合しないおそれがあるときは、別添128「車両後退通報装置の通報音の測定方法」により測定すること。
- 四 音声信号を用いる車両後退通報装置は、自動車の最後部の車軸中心から自動車の最後端の間（自動車の最後部の車軸中心から自動車の最後端が自動車の長さの4分の1を超える場合にあつては、自動車の最後端から自動車の長さの4分の1の間）に取り付けられていること。